

こんな制度があったんだ!

13 岡山市高齢者日常生活用具給付

「岡山市高齢者日常生活用具の給付」について

先日患者さんより、「腰や膝が痛い。歩く時や買い物のバーカーを利用したい。介護保険の認定は受けていないがなにか利用はできないか」と相談がありました。年齢は70歳であったので介護認定を受けてなくても使える「高齢者の日常生活用具」での「手押し車」の申請をおこない、1カ月くらいで自宅へ業者からシルバーカー(手押し車)が届きました。買い物時や通院時などに利用され、歩く時に楽になったと言われています。



制度を詳しく紹介します

【対象となる方】65歳以上で①ひとり暮らしの方 ②寝たきり以外の方。

【対象品目】①ひとり暮らしの方…「電磁調理器」「電子レンジ」②寝たきり以外の方…「老人用手押し車」「一本杖」が対象です

【費用】世帯の所得税の課税状況に応じて費用の一部または全額(0円〜全額)の負担になります。

【申請窓口】もよりの福祉事務所(小学校区)に決まっています。御津支所・建部支所・灘崎支所及び瀬戸支所の総務民生課

*以上の窓口申請用紙がおりてあります。

*申請には市指定の納入業者が作成した見積もりが必要です(申請窓口で対応業者は教えてもらえます)

*それぞれの品目ごとに支給基準額が決まられています。「電磁調理器」1万円・「電子レンジ」8千円・「杖」19000円・「手押し車」1万5500円です。



お問い合わせは健康まちづくりセンター吉田まで。
TEL:086-271-7880

なお、今回は岡山市の制度を紹介しましたが、お住まいの市町村ごとに利用できる制度がありますので、もよりの市役所へお問い合わせください。

知ってますか?

沖新田88カ所

東中央病院 リアルお遍路企画

東中央病院の南には江戸時代の干拓地「沖新田」が広がっています。この地域を少し歩けば、きちんと手入れされた祠が多くあることに気が付きます。これが「沖新田88カ所」で、飲水の確保や度重なる疫病に苦しんできたこの地域の方々が信仰によって厄を祓うために設けられました。岡山医療生協でも操南支部が支部行事として巡るなど親しんでいます。

東中央病院の南には江戸時代の干拓地「沖新田」が広がっています。この地域を少し歩けば、きちんと手入れされ

地域と一絡の取り組みへと広がりました。また、公民館からはイベントに合わせてパネル展示の申し入れをいただきました。

健やかな毎日を願った人々の歴史に思いを馳せながら、歩く人、見守る人、それを伝える人が地域で触れ合う良い時間になればと思います。

●「お遍路ゆか」と行く! 沖新田88カ所巡り」

第1回10月10日(月祝)・第2回11月12日(土)・第3回12

東中央病院 事務長 富家朱代



操南公民館の梶元館長



パネル展



「お遍路ゆかが行く 沖新田88カ所」 YouTube動画

梶元館長も出演

